

(様式 1-B)

死亡野鳥等調査個票＜死亡個体発見～遺伝子検査（ウイルス分離検査）まで＞					
発見	発見場所	都道府県			
		市町村等			
		緯度経度(十進法)			
		環境	河川・湖沼・海上・海岸・耕作地・森林・民家等建物の敷地・その他（ ）		
	発見日時	発見日			
		発見時刻			
	発見鳥類	種類			
		発見羽数			
		性別・年齢区分			
状態 ※1					
発見者	氏名				
	所属				
回収	回収場所	場所			
		管理者			
	回収日時	回収日			
		回収時刻			
	回収者	氏名			
		所属			
	接触者	氏名			
		連絡先			
	回収方法				
	収容先				
処分	方法				
		処分日			
		場所			
採材	検体番号				
	採材羽数		回収○羽中、○羽		
	採材日※2				
	採取部位 ※3	C：クロアカ			
		T：気管/咽喉頭			
簡易 検査	実施者				
	検査日 ※4				
	結果（C）	陰性・陽性			
	結果（T）	陰性・陽性			
A型遺伝子 検査	実施者				
	検査日 ※4				
	結果	陰性・陽性			
HA亜型 遺伝子 検査	実施者				
	検査日 ※4				
	結果	H5,H7,その他			
病原性 遺伝子検査	実施者				
	検査日 ※4				
	結果	高・低・その他			
野鳥監視重 点区域	指定日				
	解除日				
備考 ※5					

※1 鳥の状態は、衰弱/死亡の別、外傷、死亡野鳥の損傷、腐敗等の状態を記入する。

※2 採材日は検査試料（スワブ）の採取を実施した日であり、簡易検査を実施する場合は入力不要である。

※3 スワブ採取場所（クロアカ採取の場合：C欄に1、気管採取の場合：T欄に1、採取しなければ0）を記入する。

※4 検査日は、結果が確定した日。

※5 備考には、複数の鳥が死亡していた場合には、相互の距離や散乱状況を、また発見時点あるいはその前に特段の気象情報があれば記載する。